

科目名		テクニカルエイド演習			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間（1単位）	配当学年・時期	作業療法士科3年			必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
障害を持っている人や高齢者の自立支援の一つにテクニカルエイド（自助具・福祉用具）の活用があります。本講座ではテクニカルエイドそのものの特性と理解し、作業療法士として対象者とテクニカルエイドの適合を実施するための基礎知識や考え方を学びます。									
〔授業全体の内容の概要〕									
バリアフリー2023に参加し、テクニカルエイドを取り巻く現状を理解します。また、学内やリハビリテーションセンターにてリフトなど実際に体験し、学習します。さらに、校内ではテクニカルエイドの関連法規や種類と適合の過程を学習します。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
対象者の基礎情報（疾患・状態像など）からテクニカルエイド適合のための評価・適合判定の計画を立てることができるようになりますこととします。									
回数	講義内容								
1	福祉用具総論								
2	バリアフリー展見学								
3	バリアフリー展見学								
4	バリアフリー展見学								
5	バリアフリー展発表・関連法規								
6	福祉用具各論（ベッド・起居・立上がり）								
7	福祉用具各論（ベッド・起居・立上がり）								
8	福祉用具各論（ベッド・起居・立上がり）								
9	福祉用具各論（移乗）								
10	福祉用具各論（移乗）								
11	福祉用具各論（移動・車イス・シーティング）								
12	福祉用具各論（移動・車イス・シーティング）								
13	福祉用具各論（入浴・食事・整容・更衣・トイレ・家事・コミュニケーション）								
14	福祉用具各論（入浴・食事・整容・更衣・トイレ・家事・コミュニケーション）								
15	実技試験								

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
作業療法学全書 福祉用具の使い方・住環境整備	日本作業療法士協会	共同医書出版
福祉住環境コーディネーター検定試験3級 テキスト＆問題集	成田すみれ監修	成美堂出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする
